

インターMブレーキ



ユーザーマニュアルは以下にてご覧いただけます。
<http://si.shimano.com>

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方向けのディーラーマニュアルはウェブサイト(<http://si.shimano.com>)で公開しています。
- 製品の分解、改造は行わないでください。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

安全のために必ずお守りください

交換作業を必要とする事項は販売店または代理店へご相談ください。

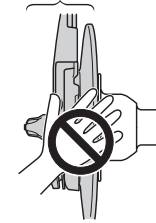
警告

- 自転車は、製品によって取扱いが多少異なることがあります。したがって、ブレーキレバーへの入力や自転車の操作特性を含め、個々の自転車のブレーキシステムの適切な操作を充分理解し慣れるようにしてください。ブレーキシステムの操作が適切でないと自転車のコントロールを失い、転倒して大けがをする可能性があります。適切な操作については、自転車専門店にご相談いただき、また自転車の取扱説明書もよくお読みください。ご自分の自転車にお乗りになって、ブレーキ操作などを練習していただくことも大切です。
- 前ブレーキを強くかけると前輪がロックし、自転車が前方向に転倒して重傷を負う可能性があります。
- シマノフロントインターMブレーキのハブ本体にはパワーモジュレーターが内蔵されています。この装置はある一定以上のブレーキ力に達すると、それ以上のブレーキ力が出ないように制御するものです。ハブ本体がモジュレーター付きでない場合、ブレーキが効きすぎることがあります。したがってシマノフロントインターMブレーキのブレーキ本体とハブ本体はセットでの使用をお薦めします。なお、パワーモジュレーターが働くときに作動音が発生しますが、異常ではありません。
- 乗車前には必ず前後のブレーキが正しく作動するかどうか確認してください。
- 路面がぬれていると、タイヤがスリップしやすくなります。タイヤがスリップすると転倒して危険ですので、スピードを控えて、早めの滑らかなブレーキ操作をしてください。
- ユーザーマニュアルはよくお読みになった後、大切に保管してください。

注意

- シマノインターMブレーキシステムは、長い下り坂でブレーキを連続して使用されると、ブレーキ内部が高温になりブレーキの効きが弱くなったり、内部のグリスがなくなりブレーキの効きが急に強くなる等の異常が発生する場合があります。シマノインターMブレーキシステムは、ISO(4210)/DIN(79100-2)等の規格を基本に設計しています。それらの規格は、総重量が100kgでの性能をうたっています。但し、BR-IM86-Fは総重量が130kgを想定した設計をしています。総重量が100kg(BR-IM86-Fは130kg)を超える場合には、ブレーキ力不足・耐久性不足等の不具合が生じることもありますので、そのことを考慮してご使用ください。
- 使用中、次のことが発生した場合には、即刻使用を中止し、販売店で点検・修理をしてください。
 - 1) ブレーキをかけたとき、音鳴りがした場合
 - 2) ブレーキの効きが異常に強すぎる場合
 - 3) ブレーキの効きが異常に弱すぎる場合
 1)と2)の場合は、ブレーキグリスの不足が考えられますので、販売店でローラーブレーキ専用グリスを補給してください。
- ブレーキをひんぱんに使用した場合、ブレーキ部周辺が高温になる場合があります。走行後しばらく(30分位)は、ブレーキ部周辺に手をふれないよう注意してください。

ブレーキ部周辺



- ブレーキケーブルがさびると、ブレーキの効が悪くなります。効が悪くなった時は、新しいシマノ純正ブレーキケーブルと交換し、再度ブレーキの効きを確認してください。
- フロントブレーキユニット及びフロントハブユニットは分解できません。分解するとトラブルや故障の原因になります。

使用上の注意

- フロントインターMブレーキは、停車時にブレーキを強くかけた状態で、車輪を前後に揺ると、構造上、ブレーキ部に若干の遊びがありますが、異常ではありません。また、走行にも全く支障はありません。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

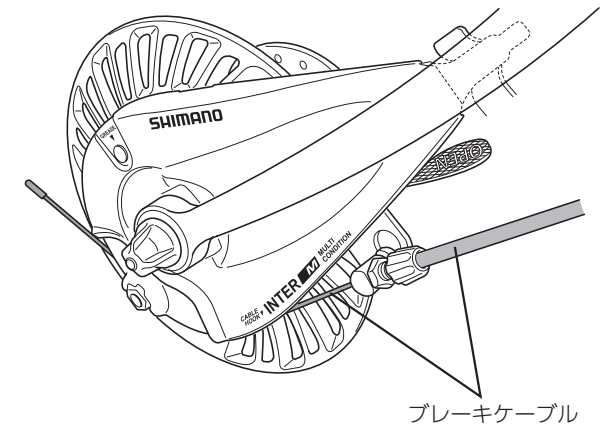
乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

- 前後のブレーキは正しく作動しますか。
- ふだんと異なる音はしませんか。
- ブレーキの効きが異常に強すぎませんか。
- ブレーキの効きが異常に弱すぎませんか。
- ブレーキケーブルにさびはありませんか。

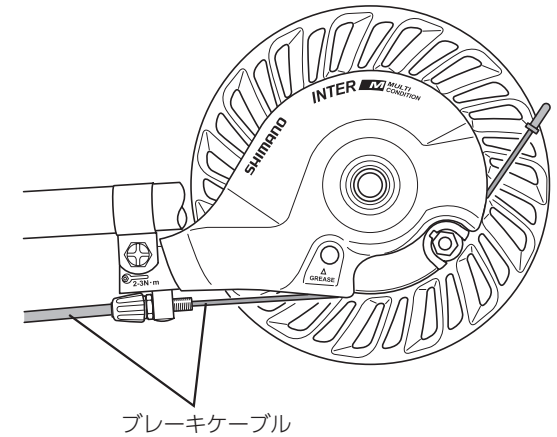
各部の名称

<フロント>



ブレーキケーブル

<リア>



ブレーキケーブル



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口

☎ 0570-031961 Fax. 072-243-7847

株式会社 **シマノ**
 堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577